

学校評価アンケートにご協力ありがとうございました



A: よくあてはまる

B: どちらかというにあてはまる

C: どちらかというにあてはまらない

D: あてはまらない

◎…A+Bが90%以上 ○…A+Bが80%以上 △…A+Bが80%未満

↑…昨年より5ポイント以上上昇 ↓…昨年より5ポイント以上低下

【保護者アンケート】

No		A	A+B		
1	学校は、「PTA総会」「懇談会」「学校だより・学年だより」等を通して、保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている。	49	94	◎	
2	学校は、不審者への対応や交通安全など安全面について適切に指導している。	36	89	○	
3	学校は、子どもたち一人一人を大切にし、温かく指導している。	46	92	◎	
4	子どものことで、気軽に学校に相談できる。	39	85	○	
5	我が子は、学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である。	55	95	◎	
6	教職員定時退庁日をはじめとする働き方改革の取組を理解できる。	58	87	○	
7	我が子は、「早寝・早起き・朝ごはん」が定着している。	36	89	○	↑
8	我が子は、家(児童館や児童クラブも含む)で必ず宿題をしている。	72	97	◎	
9	我が子は、読書に親しみ、よく本を読んでいる。	20	46	△	↓
10	我が子は、ゲーム、インターネット、SNSなどのスマートルールを守っている。	17	61	△	
11	我が子は、家族の一員としての役割(お手伝いや仕事など)を果たしている。	24	77	△	
12	我が子は、いつでも誰にでも進んであいさつができる。	25	70	△	↓
13	我が子は、誰に対しても思いやりの気持ちをもち、親切にすることができる。	32	92	◎	
14	我が子は、地区の行事に参加したり地域の人とふれあったりしている。	28	77	△	↓
15	我が子は、基礎基本の学習内容をしっかり身につけている。	35	85	○	
16	我が子は、人の話をしっかり聞くことができる。	29	79	△	
17	我が子は、つきたい職業など、将来の夢や希望を持っている。	20	64	△	
18	学校は、体験的な学習を積極的に取り入れ、学習活動の充実に努めている。	37	90	◎	
19	学校は、子どもたちが「自分で考え」「自分から課題解決に向けて取り組んでいける」よう指導を工夫している。	28	82	○	
20	学校は、電話をかけた時や学校を訪れた時の対応がよい。	60	93	◎	

【児童アンケート】

No		A	A+B		
1	学校が楽しい	67	95	◎	
2	みんなで何かをするのは楽しい	80	97	◎	
3	授業に主体的(自分から進んで)に取り組んでいる	59	94	◎	
4	授業がよく分かる	63	97	◎	
5	先生は、授業内容を一生懸命教えてくれる	92	100	◎	
6	道徳の時間には、考えを深めることができている	61	93	◎	
7	いじめを見たら、大人に知らせたり、とめたりすることができる	49	85	○	
8	自分は、将来の夢やめざす目標をもっている	73	89	○	
9	自分は、ふるさと福井を大切にしたいという気持ちをもっている	75	96	◎	
10	自分は家(児童館や児童クラブも含む)で必ず宿題をしている	80	99	◎	
11	自分は、授業で、こんきょをしめしながら発表したり話し合ったりして自分の考えを深めることができている	54	91	◎	
12	自分は、誰に対しても、いやなことを言ったり、いやなことをしたりしない	60	93	◎	
13	自分は、誰に対しても思いやりの気持ちを持ち、親切にすることができる	65	96	◎	
14	自分は、進んであいさつができる	63	93	◎	
15	自分は、地域の行事に進んで参加し、地域の良さを知りたいと思う	56	88	○	
16	自分は、口を閉じて、一生懸命そうじをしている	82	98	◎	
17	自分は、ゲーム、インターネット、SNSなどのスマートルールを守っている	65	95	◎	
18	自分は、学校で勉強したことがしっかり身についている	56	95	◎	
19	自分は、先生や友達の話をしっかり聞いている	73	98	◎	
20	自分は、「早寝・早起き・朝ご飯」などの生活習慣ができている	64	93	◎	
21	自分は、みんなのために進んで役立つことをすることができる	56	91	◎	
22	自分は、運動が好きである	67	87	○	
23	自分は、たくさんの本を読んでいる	43	75	△	
24	担任以外の先生が教えてくれる教科があることは、よいと思う	79	98	◎	
25	自分は、授業の中で、課題の解決に向けて自分で考え、自分から取り組んでいる	54	93	◎	

「学校は」ではじまる設問に対して、おおむねよい評価をいただいています。このことは、私たち教職員にとって、日々の教育活動への自信とやる気にもつながり、大変ありがたく受け止めています。数値を下げた項目については、学校の取組を丁寧に説明したり、可能な事柄は、実際に参観していただく機会を考えたりしていきたいと思えます。

児童アンケートからは、多くの児童が充実した生活を送っていることがうかがえます。特に「No.24 担任以外の先生が教えてくれる教科があることは、よいと思う」は今年度も高い支持を得ました。積極的に取組を進めている教科担任制が定着してきたことの表れだと思えます。この取組が、学力の向上や学校生活の満足度に影響しているかを、学力調査や生活アンケートの結果と比較しながら、さらに分析を進めていきたいと思えます。

読書に関しては、保護者・児童共に一番低い数値となっています。読書の時間がスマホやタブレットに費やす時間に置き換わっています。今や情報機器は日常生活で必需品の位置を占めていますが、その使い方についての意識は保護者と児童で大きく違っています。大東中学校区各校が連携して改訂したスマートルールや情報モラル教育を用いて、よりよいメディアへの接し方を考えさせていきたいと思えます。

あいさつに関しては、今年度特に力を入れて指導してきました。委員会活動や縦割り班活動によるあいさつ運動など、全校体制で取り組んできました。校内では進んであいさつする児童が増えてきた一方で、登下校などでのあいさつが十分ではないようです。

皆様からいただきました評価は、これからの教育活動に生かしていきたいと思えます。お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。